

1・2年校外学習

17日（金）1・2年生が校外学習に行きました。8時45分学校を出発し、9時50分に須磨シーワールドに到着しました。建物入口に移動後、トイレに行き、クラスごとにアクアライブを見学しました。暗い部屋にクラゲ、ペンギン、アカウミガメ、アザラシ、エイ、サメ等普段なかなか見ることのできない生き物を見学できました。



11時5分、オルカスタジアムに移動後、昼食を食べました。おにぎりやサンドイッチなど手で簡単に食べられる軽食の準備をしていただきましたおかげでみんな素早く食べることができました。

11時30分お待ちかねのオルカパフォーマンスが始まりました。オルカが高く跳んだり、人を乗せたりするパフォーマンスを見ることができました。

オルカが現れるたびに子ども達だけでなく、会場

全体から大きな歓声があがり、迫力があり、とても楽しかったです。（ただ、オルカが跳ぶの



は一瞬なので、水から跳びかけているような写真しか撮れませんでした)

11時45分からは希望に合わせて、イルカチームとアクアライブチームに分かれての班行動となりました。イルカチームは、ドルフィンホールでドルフィンパフォーマンスの見学。アクアライブチームは、さらに飼育員さんがペンギンやアシカに餌を与えているところを見学するえさやりチームと、タッチングプールでエイや小さなサメと触れ合うタッチチーム2チームの計3チームに分けられました。ドルフィンパフォーマンスは、オルカパフォーマンス同様の迫力で大満足。エイは、なかなか触れられないものの、触れた時のぬるっとした感触に驚いたり、感動したりしていました。えさやりチームは、子どもと生き物が餌を食べている高さがなかなか合わずに苦戦していたようですが、食べている場面を見られた子は喜んでいました。



13時にチームごとに集合。トイレに行った後、バスのグループに並びかえて13時30分出発となりました。帰りのバス(1号車)は、疲れて半分ぐらいの子が寝ていて、起きている子どもとても静かに過ごしました。14時30分無事学校に到着。14時45分下校となりました。

須磨シーワールドでは、オルカやイルカのショーを見たり、タッチプールでエイやサメをさわったり、アクアライブでは普段見ることのできない生き物を見たりするなど、学習面で特別な体験をすることができました。あわせて、決まった時刻に集合する。1・2年生合同のグループで行動する。短い時間でご飯を食べる。移動も他の観客の邪魔にならないように広がらず行動するなど、生活面でも時と場所に応じた行動をすることを学びました。私自身、昼食時に早く食べるように大声で指導していると他の観客に見られたり、館内で壁の方に集まるよう声をかけている私が邪魔になり、私の後ろに家族連れが通れずに待っていたりと私自身も反省することの多い校外学習となりました。今回の体験が、今後の生活に活かされることを期待しています。